

(1)

消防計画作成（変更）届出書

(2) 年 月 日

志太広域事務組合消防長

(3) 防火
防災 管理者 (4)

住 所 _____

氏 名 _____ (印)

管理権原者 (5)

住 所 _____

(法人の場合は、名称及び代表者氏名)

氏 名 _____ (印)

(3) 防火 (1)
別添のとおり、防災 管理に係る消防計画作成（変更）したので届け出ます。

防火対象物 又は 建築物その他の工作物 の所在地	(6)	
防火対象物 又は 建築物その他の工作物 の名称 (変更の場合は、変更後の名称)	(7)	
防火対象物 又は 建築物その他の工作物 の用途 (変更の場合は、変更後の用途)	(8)	令別表第1 (9) () 項
その他必要な事項 (変更の場合は、主要な変更事項)	(10)	
※ 受 付 欄	※ 経 過 欄	

備考

- この用紙の大きさは、日本工業規格 A4 とすること。
- 「防火
防災」の横書きの文字については、該当しない文字を横線で消すこと。
- ※印の欄は記入しないこと。

消防計画作成（変更）届出書記入例

項 目	記 入 要 領	
(1) 作成（変更）	「作成（変更）」のうち、該当しない文字を横線で抹消します。	
(2) 年 月 日	届出書の消防署所への提出年月日を記入します。	
届 出 者	(3) 防火 防 災	1 「防火 防災」のうち、該当しない文字を横線で抹消します。 2 同一の届出書で防火管理に係る消防計画書及び防災管理に係る消防計画書の作成（変更）を行うときはそのままにします。
	(4) 防火 管理者住所・氏名 防 災	当該事業所の防火（防災）管理者の住所、氏名を記入し、押印します。
	(5) 管理権原者	1 当該事業所の管理について権原を有する者の住所、氏名を記入し、押印します。 2 法人の場合は法人の住所・名称及び代表者の職・氏名を記入します。 【例】 ○○市○○町一丁目1番1号 ○○株式会社 代表取締役社長 ○○□□ 印 3 個人企業の場合は、住民登録してある住所とします。 4 特定資産、不動産特定共同事業契約に係る届出は、複数の管理権原者が連盟で届け出るか、又は代表管理権原者を定め、当該代表管理権原者名で届け出るものとします。
(6) 防火対象物 又は 建築物その他の工作物の所在地	当該防火対象物（建築物その他の工作物）の所在地を記入します。	
(7) 防火対象物 又は 建築物その他の工作物の名称 (変更の場合は、変更後の名称)	1 当該防火対象物（建築物その他の工作物）の名称を記入します。 2 防火対象物（建築物その他の工作物）の一部を占有して営業している店舗等の場合は、当該防火対象物（建築物その他の工作物）の名称を記入し、店舗の名称、占有する階を（ ）内に記入します。なお、内部選任で消防計画を一括して作成する場合は、全ての事業所の名称、占有する階を記入します。 【例1】 ○○ビル（キャバレー□□ 地下1階） 【例2】 ××ビル $\left(\begin{array}{l} \text{○○商事株} \quad 1\text{階} \sim 4\text{階} \\ \text{△△株} \quad \quad 5\text{階} \cdot 6\text{階} \end{array} \right)$ 3 変更届出の場合は、変更後の名称を前例により記入します。	
(8) 防火対象物 又は 建築物その他の工作物の用途 (変更の場合は、変更後の用途)	1 当該防火対象物（建築物その他の工作物）の用途を記入します。 【例】 特定用途の複合、学校、事務所 2 防火対象物の一部を占有して営業している店舗等の場合は、当該防火対象物の用途を記入し占有している店舗等の用途を（ ）内に記入します。 【例】 特定用途の複合（カラオケボックス）	
(9) 令別表第1 () 項	1 前(8)で記入した用途を、政令別表第1に掲げる用途区分及び項区分により記入します。 【例】 (16)項イ、7項、(15)項 2 防火対象物（建築物その他の工作物）の一部を占有して営業している店舗等の場合は、当該防火対象物の政令別表第1に掲げる用途区分及び項区分を記入し、占有している店舗等の政令別表第1に掲げる用途区分及び項区分を（ ）内に記入します。 【例】 (16)項イ（2項ニ）	
(10) その他必要な事項 (変更の場合は主要な変更事項)	1 変更届出の場合は、主な変更事由を記入します。 【例】 消防計画の内容変更、用途の変更、増改築による変更、防火管理者、管理権原者の変更 2 その他届出事項に含まれない特異事項を簡記します。 3 記入内容が多岐にわたる場合は、別紙として添付します。	